

文献情報									
表題・資料名									
雨天時における路面排水負荷対策に関する調査									
部会	G1	文献ID	R0029	観測ID	S002	公表年	2006		
著者名									
下水道研究室 藤生 和也 吉田 敏章 田本 典秀									
収録雑誌名									
国土技術政策総合研究所資料									
巻号	No.323			ページ	3				
分類と目的									
都市		農地		林地		流域		その他	
目的									
、面源負荷対策に必要な流出負荷量の推定									
コメント・特記事項									
重回帰式による流出負荷量予測									
地点情報と流域情報									
地名									
都道府県		標高(m)		水系					
経度				緯度					
形状係数		平均勾配		流域面積(ha)	18	流路延長(km)		河川次数	
土地利用情報									
都市									
農地									
林地									
その他									
時期と調査方法									
観測期間									
観測開始日									
観測終了日									
水質観測頻度	14 - 21回								
採水頻度	流出初期は約五分、その後適宜30分 - 2時間間隔								
流量観測頻度	五分間隔								
採水方法					流域観測方法				
実測値		マニユアル							
観測値(第三者提供)		自動採水器							
モデル等推測値		その他							
その他									
降雨時調査									
調査実施									
観測イベント	3								
最小雨量(mm)									
最大雨量(mm)	10.5								
気象情報									
実測		方法	雨量計	場所	採水地点近傍	アメダス地点			
観測値の利用		提供機関		観測地点		アメダス地点			
モデル等推測		モデル名		コメント					
その他									
対象物質									
N		P		有機物		その他			
全窒素(TN)		全リン		T-COD(Mn)		SS			
溶存態窒素(DN)		溶存態リン		D-COD(Mn)		濁度			
硝酸		リン酸態リン		TOC		重金属			
亜硝酸									
アンモニア									
その他		その他		その他		その他			
				BOD					

文献情報					
表題・資料名					
雨天時における路面排水負荷対策に関する調査					
部会	G1	文献ID	R0029	観測ID	S002
公表年	2006				
著者名					
下水道研究室 藤生 和也 吉田 敏章 田本 典秀					
収録雑誌名					
国土技術政策総合研究所資料					
巻号	No.323		ページ	3	
原単位					
窒素-数値	TN=0.022,DN=0.018			単位	kg/ha/ 1 降雨
原単位の求め方					
リン-数値	TP=0.002,DP=0.0004			単位	kg/ha/ 1 降雨
原単位の求め方					
有機物-数値	COD=0.13,BOD=0.08			単位	kg/ha/ 1 降雨
原単位の求め方					
TOC-数値				単位	
原単位の求め方					
SS-数値	0.66			単位	kg/ha/ 1 降雨
原単位の求め方					
Cu=0.0011,Zn=0.0028					
その他-数値				単位	kg/ha/ 1 降雨
原単位の求め方					
その他・備考・コメント					

日本水環境学会 (2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注：データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。